



20020218
[01-06]
総84号
発行 桂坂
自治連合会
広報編集部

お知らせ

近く 桂坂西部の一部区域 駐車禁止に

ふれあいの里とロイヤルマンション周辺の道路が近く「駐車禁止」区域になります。

例えば、西養護学校のスクールバスのスムーズな運行が妨げられ、迷惑を被ることから「駐車ご遠慮」の看板がありますが、路上駐車は一向に減りませんし、また、狭くなる道路で車同士の接触事故、出会いがしらの事故もしばしば起こっています。

このために、ロイヤルマ

私たちの桂坂あすなる自治会は、桂坂北本通りバス停「大枝山町東」の北東に位置します。

自治会管轄下の御陵峰ヶ堂1丁目は、一五三区画あり、現在は五〇世帯、住民数は一八〇人です。平成13年11月18日に自治会を結成しましたが、桂坂学区では14番目の自治会となります。

区画の販売は平成10年の秋から始まり、平成12年頃から自治会結成の話題はありましたが、住民の意識調査の結果、少数世帯数を理由に時期尚早との結論となり

中の「交通」問題A(信号機の問題)について、とりあえずの改善措置がとられました。

桂坂バスセンター前のバス停と天蓋公園前バス停のほぼ中間にある緑道と、南本通りが交差する地点。

ここには横断歩道があり道路に菱形マークの標示が描かれていますから、当然車は減速運転です。

しかし、小学生に関わる人身事故が多発するために以前より信号機の設置を強く要望されていたところで、そこで今回、横断歩道の引き直しと、道路に白色文字ではっきり「横断歩道有」と記されました。

なお「信号機」は今回、予算の関係等から見送られました。引続き要望して

「桂坂」3号10月29日付

結成が延び延びとなっていました。その間は、自治生活の必要で住民有志の方々による奉仕活動が行われ、家庭ゴミの処理問題、地区

新自治会の紹介

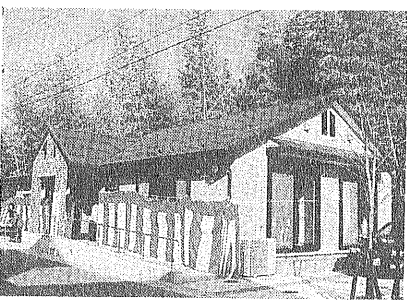
あすなる自治会

桂坂あすなる自治会
会長 亀川 良夫

における班編成、市民新聞などの各戸配布等が処理されていきました。今回の自治会結成は、自治連合会のお力添えを頂き

さくら自治会館の竣工について

さくら自治会 会長 岡田 勝



さくら自治会にとつて念願でありました「さくら自治会館」が、この度竣工オープンする運びとなりました。そこで「さくら自治会館」の完成・引渡しに至るまでの経緯を振り返ってみますと、なんと今言いましたも都市基盤整備公団と京都市が一体となって取組んでいただいたことに尽きると思

「さくら自治会」一丸となつて邁進したいと思っております。桂坂地区の皆様、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

アンテナ工事遅延

「携帯電話用アンテナ」の設置に関しては、既に昨年の10月1日付の広報「桂坂」(5号)で、「アンテナ設置の工事中」で「11月頃までかかる」旨お伝えして

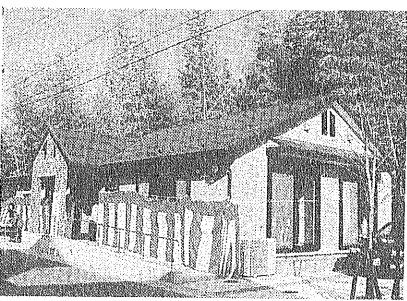
います。が、今年に入つてN.T.T.の方から「工事の着工は本年4月以降になる」旨、連絡がありました。

「携帯電話用アンテナ」の設置に関しては、既に昨年の10月1日付の広報「桂坂」(5号)で、「アンテナ設置の工事中」で「11月頃までかかる」旨お伝えして

います。が、今年に入つてN.T.T.の方から「工事の着工は本年4月以降になる」旨、連絡がありました。

更に住民の皆さんの自治意識の高まり、自治会結成に対する理解の深まりと全員参加型による結成準備への努力の賜物と衷心より感謝

している次第です。結成後間もないあすなる自治会でありますが、素晴らしい自然環境、緑豊かな住環境。ご家族ともどもこ



本的に、なんとか「さくら自治会館」を完成させ、出来るだけ早く「さくら自治会館」の完成・引渡しに至るまでの経緯を振り返ってみますと、なんと今言いましたも都市基盤整備公団と京都市が一体となって取組んでいただいたことに尽きると思

「さくら自治会」一丸となつて邁進したいと思っております。桂坂地区の皆様、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

1月25日、桂坂小学校で開かれた「21世紀の学校づくり」の研究発表会に参加しました。この「21世紀の学校づくり」というのは、子どもたちの未来を夢見て、新しい学校づくりを目指すもので市内一八七校の小学校から二七校が指定を受けて取り組んでいるものです。具体的な取り組みとして

発表は、上記の取り組みに関する五つの公開授業と全体会でした。まず、授業を参観して驚きました。それは私自身が予想していた以上の新しい取り組みだったからです。コンピュータの授業では最新のIT機器を駆使して模造紙にマジックで描くようにモニター画面に絵を描

①情報教育の充実—コンピュータを中心としたメディア活用学習
②心の教育の充実—道徳の時間を核にした心の学習
③新人教育の充実—若い教職員を対象にした研究研修
④基礎基本の確実な定着—日々の授業を充実したものにすための研究実践
⑤体験活動の重視—もの作りや栽培学習の計画的な実践

他の授業も、IT機器を当り前のように使い、子どもたちの興味や関心を大事にしていることを感じさせられる授業でした。全体会では、学校長から今後の方向付け、研究主任からは上記の五点の取り組みについて、また、「21世紀を担う子どもたちに対し

四回目の出初め式

桂坂消防分団員

坂井 義典 男

1月13日(日)、12時から桂坂小学校校庭で、わが桂坂消防分団、湯浅分団長以下一六名参加の、4回目の出初め式を迎えることになりました。

初めに「通常点検」が行われ、新規入団三名の団員は、今日が初めての出初め式で、緊張して「通常点検」を体験しました。因に練習は、当日の早朝特訓数回のみでした。

指揮者の「気をつけ」の号令から始まり、「服装点検」「手帳点検」の順で「通常点検」が終わり、

次に「小型動力ポンプ操作」が実施されました。この訓練は、指揮者、1番員2番員、3番員の四名で行います。指揮者の合図で、1番員は小型動力ポンプの操作、2番員は筒先を持って火点注水、3番員はホースの延長および筒先の補助などを行います。火点に向

ソフトバレーボール

ソフトバレーボールは、年齢を問わず楽しめるユニークなスポーツです。近年、大人になつてきています。

去る1月13日(日)桂坂小学校体育館において、第2回「自治会対抗ソフトバレーボール大会」を、9自治会の参加をいただき、開催いたしました。

試合は、各自治会2チームを行い、2勝した自治会を優秀チームとして表彰させていただきます。

試合の結果、優秀自治会は、以下の通りです。

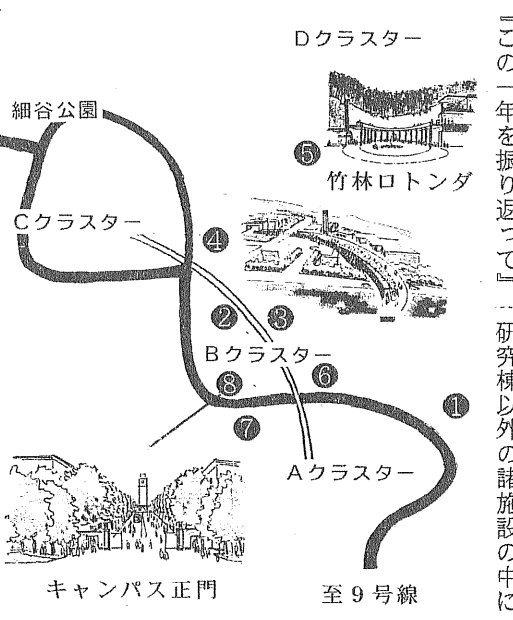
1月20日(日)には、竹の里小学校体育館において「洛西7地域スポーツの集い(ソフトバレーボール)」が開催され、桂坂体振もA・B2チームが参加いたしました。

キャンパス問題 報知生口

「桂坂」8号

昨年12月1日の桂キャンパス問題連絡協議会に対する説明会の席で、クラスターC・Dの建設概要を含む「全体計画」が明らかにされました。

「A・Bクラスターの完成は平成15年春頃で、4月には大学院生等九〇〇名が通学される」予定で、京大としても「その頃には各施設を一般住民に開放し、案内したいとの意向」のようです。



「桂サイエンスミュージアム」があり、小中学生、高校生が理科に興味をもつよう設置されるもので、「科学と工学の歴史と未来に接する機会を提供したい」というものです。

「都市性をもったキャンパス・コミュニティ・プラザ」も設置され「地域社会に開放」されることになっていきます。

また、「自然との対話」環境と調和し景観に新たな魅力を加えるよう配慮するとともに、自然との対話により創造性を刺激するキャンパス」にすることが図られています。

「眺望・景観」、「自然との協調」の点では、次のような配慮がみられます。最大七〇mの高低差の敷地利用に当たっては、例えば「ヒルトップ・プロムナード」③の設置。府道と立体交差するこの遊歩道は、まるでブドウの房をつける茎のように「クラスターA・B・Cを縦貫」し、「車の身障者でも無理なく往來可能な勾配」を保ちながら、「緩やかな弧を描いて、近隣公園の（御陵公園）内を通ります。このプロムナードは眺望が利いて東山連峰から南部まで一望できるはず。

平成13年度「社協賛助会費募集」のお礼

桂坂社会福祉協議会 山口 和枝

あけましておめでとうございます。皆様ますますご健勝で新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

過日は社協賛助会員加入依頼(会費)をお願いいたしましたところ、皆様には温かいご理解とご支援を頂きまして誠にありがとうございました。

また、加入運動にご奉仕いただきました担当の皆様のご配慮とご尽力に重ねて厚くお礼申し上げます。

皆様方よりの尊い募金が、地域の社会福祉事業の推進や、民間社会福祉施設の整備充実など、多数の事業の進展に寄与し、必ずや立派な成果を上げることと存じます。

つきましては、今年度の実績を下記の通りご報告申し上げます。

なお、下記金額の15%は、桂坂社協に還元されますので、社協の運営と活動費に有効に役立させていただきますことをご報告させていただきます。

記

平成13年度実績額	1,304,450
平成12年度実績額	1,184,400
かえで自治会	127,700
さつき自治会	108,600
しらかば自治会	90,600
はなみずき自治会	80,000
あかしあ自治会	66,200
ぼぶら自治会	71,000
けやき自治会	165,000
ひいらぎ自治会	105,650
つばき自治会	120,500
くすのき自治会	99,100
にれのき自治会	88,500
もみのき自治会	135,600
さくら自治会	41,000
団体(桂坂民協)	5,000
	1,304,450

日文研案内

「文明衝突」の回避の条件

日時 2月28日(木) 13:00~16:30

場所 日文研ホール
問題提起 山折哲雄(早稲田大学)
「文明の対話」における日本とイスラーム世界
山内昌之(早稲田大学)

21世紀の国際政治と文明対立
中西輝政(早稲田大学)

日本文明

その可能性を探る 川勝平太(早稲田大学)

日時 3月5日(火) 14:00~16:30

場所 日文研ホール
変容—インド・中国・日本
本心
頼富本宏(早稲田大学)

「日文研学術講演会」
木村汎・頼富本宏(早稲田大学)
退官記念講演会